

平成28年12月定例会 原案可決・賛成多数

議会案第8号

誰でも安心できる年金制度の実現を求める意見書を別紙のとおり提出するものとする。

平成28年12月16日

提 出 者

郡山市議会総務財政常任委員会委員長 近 内 利 男

## 誰でも安心できる年金制度の実現を求める意見書

厚生労働省は、2013年からの4年間で、「特例水準の解消」の名による2.5%削減、マクロ経済スライドの発動による0.9%削減などで年金水準を3.4%削減させた。

年金の実質的な低下に加え、消費税増税、物価上昇、住民税や医療・介護保険料の負担増のもとで高齢者・年金生活者にとっては二重の負担となり、生きる糧としての食生活さえ切り詰めざるを得ない深刻な状態をもたらし、憲法で保障された生存権さえ脅かされる状況に追い込まれている。

年金は、そのほとんどが消費にまわり、年金引き下げは、地域経済と地方財政に与える影響は大きく、自治体サービスにも直結する問題となっている。年金が増えれば地域の消費も増えるほか、地方財政も安定し、高齢者の医療や介護の負担も低減できる好循環となる。

よって、国においては、下記の事項について実現されるよう強く要望する。

### 記

年金支給開始年齢を、これ以上引き上げないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成28年12月16日

郡山市議会